

## 第14回議会報告会 意見交換

No	意 見
	<b>1. 水害対策等</b>
1	地震や台風時の被害からの防災対策として水門が増設されているが、逆に海の様子が見えづらく具体的な説明も聞いていない。
2	水門について、最初は3年でできるという話が延び延びになって工事が進んでいない。水門だけ高くしても、津波は防げない。
3	水門が7カ所あるが、閉めるのに時間がかかる。開閉の自動化が必要という話が出てすでに13年たっている。男性が漁に出ている時は女性が閉めることになるが、無理だと思う。自動化してほしい。
4	学校前の池(コウロク池)の強制排水ポンプは停電時使えない。このため、非常用発電を設置し、安全確保を図ってほしい。 強制排水ポンプは2基あるが、うち1基は、学校前の池から離れた場所にあり、役に立っていない。このため、学校前の池の近くに移設させ、池の強制排水ポンプを2基に増やしてほしい。池の強制排水ポンプを2基にする際は、1つの配管を使うのではなく、別の配管を確保してほしい。 強制排水のコンクリート構造物が傾いているため、修繕してほしい。
5	私が消防団の幹部の時に予算がない中、当時、強制排水ポンプを作ってくれた。しかし、市や県は地元の意見を聞かず、効果のない場所に強制排水ポンプの一つを設置した。
6	強制排水ポンプ稼働時に常に水位が危険な状態かどうか把握しておく必要がある。このため、コウロク池の近くにカメラを設置し、水位の状況が分かるようにしてほしい。
7	南区は土地が低く、冠水の危険性が高い。温暖化で雨が多く、池がすぐにいっぱいになってあふれそうになり危険である。配水管が細くポンプの能力と合っていない。浚渫して池を深くするなど、対策を講じてほしい。 普段は、雨が降る前は強制排水をして管理しているが、ゲリラ豪雨などは対応できない。
	<b>2. 避難路、周遊路の整備等</b>
8	イノシシのせいで、灯台へあがる道に泥が崩れ落ちている。通れるようにしてほしい。
9	イノシシのせいで、避難路も崩れている。確認し通れるようにしてほしい。 避難路を人が通った際に、照明が点灯するようにしてほしい。

## 第14回議会報告会 意見交換

No	意 見
10	観光客がよくおのころ神社に行っているが、神社までの道が狭いので、整備をしてほしい。道路の草刈りも年3回住民でしているが追いつかない。
11	ヘリポートへの道に草が生い茂り、イノシシが荒らすためぼこぼこになっている。安全に通行できるようにしてもらいたい。
12	沼島の周遊道路が傷んでいるが補修ができていないので補修してほしい。
13	山道に人が入っておらず、荒れている。倒木もある、うっそうとしている。人が入れる・通れる環境(柵の設置など)を作してほしい。そうすれば改善される。
14	先日、石川県で地震があったが、沼島の避難路に関して、街灯がない。避難路にも街灯の設置をお願いしたい。
<b>3. 海上交通の充実、物資輸送の確保等</b>	
15	食料品について若い人はまとめて本土から買ってくるが、高齢者は橋本商店での購入だけ。その店もいつまで経営が続くかの問題もあり、今後も高齢者の買い出しには苦慮するだろう。らんらんバスの料金は100円でありがたい。
16	生活をする上で輸送できる船は重要である。沼島の生活に支障を来さないよう船の確保を早急に考えてほしい。 車両や倒壊家屋、火事廃材など、生活をする上で船の輸送は大事である。この前、潰した漁協倉庫の輸送代が700～800万円にもなった。実用的な貨物船とか物流の確保を考えてほしい。
17	沼島汽船の船をもっと荷物が運べるようにしてほしい。橋本商店の船にこだわっていない。 沼島汽船が、船を持って運営するのが理想的と思う。沼島の輸送面に課題があるということで太田県会議員と国交省を一緒に廻った。
18	南海トラフ地震などの地震が起こったら、沼島は離島なので物資の輸送などの問題があり、支援が遅れると思うがその対策は。個人の備蓄がどの程度必要なのか教えて欲しい。
19	沼島の物流を担っているのが橋本商店のみで、船の老朽化も進んでいる。海運は沼島にとって重要なことであるので、今後どうなっていくのか心配。民間にまかせっきりでいいのか。 市へも要望しているが、他の要望より優先順位が低くなっているように感じる。議会からも声をあげてほしい。
20	現状旅客以外の海上輸送に関して、運行しているところが今後、続けていけない状況を迎えようとしている。この状況を踏まえて、沼島に4トンクラスの車両を2台搭載できるフェリーを航行してもらえるようにしてほしい。

## 第14回議会報告会 意見交換

No	意 見
	<b>4. 緊急搬送等</b>
21	<p>灘側の今使っている所は、うねりがある際、緊急搬送の病人等を船から安全に降ろしにくい。昔の沼島汽船の発着場ならば、うねりがあっても安全に人を降ろすことができる。人の命に関わることなので、緊急時には、安全に発着できるよう旧の沼島汽船の発着場の活用を認めてもらうよう進めてほしい。この前、市長には言っている。</p>
22	<p>緊急搬送の時、沼島漁協が病人、けが人を船に乗せる体制をとっている。今朝(R6.1.23)もあった。うねりや夜間の時など、悪条件の際に船を出すこともある。人の命がかかっている。緊急時だけでも旧沼島汽船発着場に船が付けることができるよう、融通してほしい。</p>
23	<p>緊急搬送船のために安全な発着場として、旧沼島汽船発着場を使うことについての調整は南淡漁協を含めて行う必要がある。</p>
24	<p>救命艇について、波が高い時、窓に波が当たり、水漏れがある。患者にも水がかかってしまうので、改修が必要だが補助などないのか。</p>
25	<p>病気・ケガ等で救急搬送を沼島から淡路島へ搬送するケースがあるが、現在灘漁港に着岸する場所が着岸しにくい。ため、灘漁港内でちがう所に着岸できるようにしてほしい。</p>
	<b>5. 危険空家対策等</b>
26	<p>空家対策について、避難路にもなっている箇所瓦屋根が崩れそうで危険である。何とかして欲しい。</p>
27	<p>2階建ての危険空家が崩れかけている。家の持ち主は、都会に住んでいる方。その方に言っても完璧に対応してもらえず、最低限の対処のみ。家の横に置いている廃材は、台風で飛んでしまう可能性がある。</p>
28	<p>危険空家について南あわじ市からも持ち主に電話してもらっているが、本人は壊れていると思っていない。台風時には困ることになる。その家のせいで、祭りにも支障がでる。この状況は市も知っている。帰りとかに見てもらったら、よく分かると思う。</p>
29	<p>空き家でほったらかしでつぶれそうなどところがあり、放置されている。どうにかならないか。</p>
30	<p>2015年に移住してきた。空き家が多くて危険を感じる。人が住んでいる家も屋根など老朽化で瓦が落ちてきそうなどところがある。子供も前を通るのに危険。空家を整備して、移住希望の人などが住めるようにしてほしい。</p>

## 第14回議会報告会 意見交換

No	意見
<b>6. 沼島小中学校の教育環境等</b>	
31	沼島中学校全校生徒19名で、内4名が沼島在住の生徒。沼島を知らない15名の生徒がいるが、この間も消防団との綱引き大会があり楽しかったとのこと。今後も地元の人と関りをもって充実した活動に繋げていきたいので協力願いたい。
32	沼島は小中一貫校だが、どっちかと言うと南中と統合してほしい親もいる。灘の子ならば、送迎バスで南中へ行けるが、沼島の子もは行けない。だから、灘の方に住所を移す必要がある。小中一貫校よりも統合をして、送迎バスで南中へ通える体制をとってほしい。小学校も然り。統合を考えてほしい。
33	現在は柔道で沼島にも中学生がやってきて、にぎわっているが、柔道の先生が異動でいなくなったら、小中学校はどうなるのか。 教職員住宅を改修し、寮母を置き、漁村留学の寮として活用してはどうか。
34	沼島の小中学校がなくなった場合、島外の小中学校まで親が子供を送迎しないといけないのか。不安がある。
35	まるかわプロジェクト基金で毎年100万円を学校の老朽化対策に使うとの事だが、外壁を直すにはその金額では足りないと思われる。基金プラス市の財源も入れて対策をしてほしい。
36	沼島では学校帰りに小さい弟・妹は兄・姉の子どもたちで面倒をみている。過去に事故もあったことから、学童保育の設置を要望する。
<b>7. 漁業経営の安定化等</b>	
37	沼島の周辺の海の生態系が変わってきている。漁獲量も少ない。藻場の新しい取り組みや漁礁設置もあるが効果を感じられない。栄養塩問題を踏まえ、家庭からの雑排水を海に流すなど自然に戻すことは、環境面として難しいのか。
38	若い人が働ける場所をつくって欲しい。今はネット環境がある。加工場などどうか。今の時期「寒ヒジキ」や「わかめ」の加工をしている。天然物でリピーターも多いが、昨年より品質が落ちているが沼島の産業として若い人に伝えていきたい。
39	漁礁については、力を入れて対策をしてくれているが、魚が減っており、物価は高いのに、魚の値は低い状態である。漁業従事者は100人を切り、後継者がいない。
40	沼島の漁業の仲買人をしている人が今後もしつづけるか不透明で、仲買人がいなくなることで、沼島の水産物が他の仲買人に買ったたかれ、いいなりとなるおそれがある。それを改善するためには、灘漁港で沼島が使える荷上場を建設してほしい。また、市場の充実をしてほしい。

## 第14回議会報告会 意見交換

No	意 見
	<b>8. 鳥獣対策等</b>
41	棲みついたイノシシの影響がでてきている。山の崖で掘ってある形跡があり。イノシシとの遭遇はまだないが、たまたま出くわさないだけではないか。雨のあと、学校のグラウンドでイノシシの足跡が見られる。
42	狩猟免許に関して、島民の皆さんに免許取得して行ってほしい。また、行政は新しい捕獲等の技術を教えて行ってほしい。
	<b>9. 松枯れ対策等</b>
43	松を植えても松枯れでだめになる。松に代わる広葉樹を植えるようにしてはどうか。
44	財産区にある松が松くいで全滅した。県洲本農林水産振興事務所であらたに植えてもらっているが、倒木もあり追いついていない。効果がない。松の代わりに広葉樹の木もうえている。予算増額を求める。
	<b>10. 保育園(所)の今後等</b>
45	今、沼島総合センターの3階を沼島よつば保育園が利用している。保育を1階で行うという話が今後開催の沼島地域づくり協議会でまとまれば、その方向で保育環境が整うよう進めてほしい。
46	沼島に保育所ができたことはありがたいと思っている。今後は、どうなっていくのか。もっといい方法はないのか。
	<b>11. その他</b>
47	民生委員をしている。「いきいき百歳体操」の回数を増やしてもらえないか。
48	操法大会の見直しをしてほしい。忙しくて練習も含め毎年大会に出るのが負担になっている。以前アンケートにも書いたし他からもそういう声が多いのに、上に届いていないように感じる。火事への対処活動は当然だが操法大会に力を入れすぎているのではないか。
49	漁港で工事をしているが、工事の立ち入り禁止看板の位置が悪く通りにくい。どうにかしてもらえないか。
50	防火水槽があるところに溝があるが、それが不都合であるので溝を埋めてほしい。
51	何年か前に沼島で大規模な停電があった。復旧以降、強風等があると停電がしやすくなった。パソコン等つかっていて、急に電気が落ちるとパソコンにも悪影響であるため、気をつかわないようにできたらいいと思う。
52	10年前に沼島に引っ越してきたが、南あわじ市の方向性、メッセージが見えない。一体感を感じない。現状維持をしているように感じる。目玉や特色を作してほしい。